

琉球大学教育学部


 琉球大学
 UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

教育振興会だより

 2022 3月 第33号
 (令和4年)

 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
 Email : kyoikusinkokai@yahoo.co.jp
 TEL : 098-895-8317

発行：琉球大学教育学部教育振興会 会長 赤嶺 彬 編集：教育振興会

今求められる子供たちの「学び」と 教師・教員の姿


 教育学部長
 萩野 敦子

保護者の皆様は「学習指導要領」をご存じですか？（学校関係者の方には釈迦に念仏ですが）「全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため」に文部科学省が約10年ごとに改訂・発出する「各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準」（文科省HPより）です・・・と言ったところで全くピンとこないですよ。要するに、幼小中高の学校教育にとってのバイブルです。したがって、そこに掲げられるメッセージは学校教育そして教育学部（教員養成）に影響を与えずにはいません。

比較的記憶に新しいところでは、平成10年代の「学習指導要領」（以下「要領」）は週休2日制と学習内容の縮小を打ち出し、いわゆる「ゆとり教育」を導入しました。ところが、世に言う「PISAショック」（国際的な学力調査により日本の子供の読解力の急落が判明）に見舞われ、平成20年代の「要領」は再び学習内容を拡大させることとなります。

このように一見対極的に見える平成10年代と平成20年代の「要領」ですが、実は学びの最終目標を「生きる力」を育むこととする点では同じでした。つまり前者では、「ゆとり」による自主性の伸張こそが「生きる力」に結びつくと考えられていたのですが、後者では、「生きる力」を育むにはやはり教育の丁寧な介在が必要だと考え直されたわけです。そして、単に【知識・技能】の詰め込みでは「生きる力」には結びつかず、それをもとにした【思考力・判断力・表現力等】の育成が必要だということが強調されました。（ちなみに、平成10年代に

小中学生だった人たちはしばしば「ゆとり（くん・ちゃん）」と揶揄されますが、大谷翔平さんや羽生結弦さんら黄金世代といわれる1994年生まれは、まさに

「ゆとり」世代。「ゆとり」が見事に才能を引き出したと言えるのかも・・・。）

閑話休題。さらに10年、現在のバイブルは平成29年に改訂された新「要領」です。前「要領」開始からの約10年は、コンピュータやロボット、インターネット等のデジタル技術が飛躍的進化を遂げた時間でもありました。かつて「学校で学ぶもの」と信じられていた【知識・技能】は、今やスマホ1台あれば簡単に手に入る。問題は、それを活用する【思考力・判断力・表現力等】であり、それを活用して自分と社会をより良くしたいと欲する【学びに向かう力・人間性等】です。学校教育が（家庭や地域と協働しながら）子供たちに育成するべきものとして【知識・技能】【思考力・判断力・表現力等】とともに【学びに向かう力・人間性等】をクローズアップしたことが、新「要領」の大きな特徴の一つです。

その後、新「要領」をフォローする中央教育審議会の答申は、子供を学びに向かわせ人間性を豊かにするために、これからの教師・教員は子供に寄り添って共に走る（時には歩き時には止まる）「伴走者」であるべきだと訴えました。「寄り添う」は昨今、世に氾濫している言葉ではありますが、それでもやはり、ここが原点なのだろうと感じています。

令和3年度 教育振興会役員名簿				
役職	氏名		学年	学生所属
会長	赤嶺 彬		3	教科教育専攻
副会長	坂井 浩二		2	教科教育専攻
//	新垣 美由紀		3 1	教科教育専攻
理事	金城 明子		4	教科教育専攻
//	金城 文子		4	学校教育専攻
//	末吉 優子		4	学校教育専攻
//	作山 泰代		4	教科教育専攻
//	勝連 美那子		3	学校教育専攻
//	吉田 拓也		2	学校教育専攻
//	安室 厚		1	教科教育専攻
会計監査員	上原 昌憲			
//	吉田 智秋		3	教科教育専攻
顧問	萩野 敦子	教育学部長		
幹事	幸地 秀利	教育学部 事務長		
書記	赤嶺 敦美	教育学部教育振興会書記		

※琉球大学発行 5/26更新

2021 沖縄県メセナ予備校 教員採用試験 教養模擬試験

2021.6.12-17 教養模擬試験

本番の内容に即した模擬試験 詳しい解説と詳しい個票

メセナ予備校の講師が分析し、今年度の試験を予想した問題です。令和3年度教員採用試験と同様、試験時間50分での実施となります。

設問ごとに詳しい解説が付いており、本書前の知識の整理、弱点の確認ができます。総合成績・成績順位をそれぞれについて順位・得点・平均点・偏差値を表示した個票を提供します。個票発送日は6月23日(木)の予定です。

緊急事態宣言が発令されたため、受験方法を自宅受験へと変更して行います。

試験期間 6月12日(土)～17日(木)

受験方法 自宅受験

※6/12(土)までに到着するよう問題・マークシート・解答解説を発送します

※自宅で受験の3人。マークシートを問題冊(6/12(金)必着)までに返送して下さい

科目 教養(一般教養・教職教養)

対象者 学部3年以上の方または今年度教員採用試験を受験予定の方

料金 (※正解数 2,800円)

教育学部生 無料 (ネット教育センター・各都道府県予備校生と同等の価格で販売)

その他学部生 1,400円 (ネット教育センターの価格で販売)

※既卒生の方は生計500円～お問い合わせてください。

注意 申込みをして、受験をしなかった方(マークシートを返送しなかった方)は、補給が受けられません。受験料金額(2,800円)を支払っていただきます。

申込方法 事前に受験申込書の記入・提出が必要です

琉球大学生協中央店窓口での申込み扱い

申込期間 6月17日(月)から6月10日(木)まで

電話・郵送での受付はしていません。ご了承ください。

注意 問題冊到着・解答冊到着後、試験8時から10時、解答・解説を配布いたします。

受験の仕方等の詳細は、お問い合せください。受験は必ずって印刷・書き込みしてください

マークシートを返送しなかった方は、受験料半額の返金処理ができません。

5月17日(月)より琉球大学生協中央店で申込受付開始!

【主催・共催】 琉球大学キャリア教育センター・琉球大学教育学部教育振興会
教育学部・琉球大学生協同組合・メセナ予備校

問い合わせ
メセナ予備校 本社 那覇市安里3-4-52 TEL 098-262-5521
URL: mscsai-yobik.jp e-mail: info@mscsai-yobik.jp

事業計画

- 就職対策関係
 - 就職状況調査
 - 教員候補者選考試験対策資料の整備
 - 教員候補者選考試験対策セミナーの開催
(前期6月～8月・後期2月)
 - 認定試験の実施(4月)
 - 日本人学校等学校採用教員希望者説明会
 - 教養模擬試験の実施(6月)
 - 教員候補者選考試験対策強化費・他
- 福利厚生関係
 - 教育振興会だより第33号発行
 - 学生教育研究災害傷害保険援助
 - 振興会ニュースレターの発行
- 学部援助
 - 学部に関わる諸会議及び学部行事並びに運営等に対する援助
(コロナ禍における学生支援を含む)

教育学部教員による 教員候補者選考模擬試験 2021

認定試験

- 実施日: 令和3年4月18日(日)
- 対象: 教育学部の在學生(3年次以上)、及び卒業生
- 会場: 教育学部 教101～104教室
- 費用: 無料
- 試験: [筆記]一般教養、教職教養(小・中共通)、
小学校 教科等、中学校 専門教科等
※ 小学校指導案作成(3年次除く)

1. 申し込み

- ・申込期間: 3月17日(水)～4月14日(水)正午
- ・申込み先: 教育学部ホームページからWeb申込、
または右QRコードより申込



※ 実施要項は、教育学部ホームページまたは、教育学部の事務窓口から取得すること

2. 試験

- ・小学校受験者は全ての筆記試験と指導案作成(3年次除く)、
中学校受験者は全ての筆記試験を受験する。

3. 結果のフィードバック

- ・5月10日(月)以降に、試験結果表をフィードバックする。
(在學生: 所属の担当教員、卒業生: 教育学部の事務窓口)



令和3年度 実施 公立学校教員候補者選考受験・合格状況(教育学部)

専修・ コース	受験者数						1次合格者数						2次・3次合格者数								
	学部生		院生		合計		学部生		院生		合計		学部生		院生		合計				
	県内	県外	県内	県外	県内	県外	計	県内	県外	県内	県外	県内	県外	計	県内	県外	県内	県外	計		
教育実践	11				11		11	9				9		9	6				6		6
子ども開発	7	6 (2)			7	6	13	5	6 (2)			5	6	11	3	5 (2)			3	5	8
国語	6	1			6	1	7	3	1			3	1	4	2	1			2	1	3
社会	3	5 (1)			3	5	8	1	5 (1)			1	5	6		3				3	3
数学	9	3			9	3	12	6	3			6	3	9	3	3			3	3	6
理科	10	1			10	1	11	3	1			3	1	4	2	1			2	1	3
音楽	3				3		3	2				2		2	1				1		1
美術	2				2		2	1				1		1	1				1		1
保健体育	1	3			1	3	4		2				2	2		1				1	1
技術	2				2		2	2				2		2							
生活科学	3	1 (1)			3	1	4	1	1 (1)			1	1	2	1	1 (1)			1	1	2
英語	1	2 (1)			1	2	3		2 (1)				2	2		2 (1)				2	2
特別支援	7	1			7	1	8	3	1			3	1	4	2	1			2	1	3
教員養成課程合計	65	23			65	23	88	36	22			36	22	58	21	18			21	18	39
子ども地域																					
自然環境																					
心理臨床																					
生涯教育課程合計																					
教職大学院			8	1	8	1	9			4		4		4			3		3		3
合計	65	23	8	1	73	24	97	36	22	4		40	22	62	21	18	3		24	18	42

()内数字は推薦

【小学校】

学部生→県内18名 県外15名 院生→県内1名

【中学校】

学部生→県内2名 県外2名 院生→県内1名

【高校】

学部生→県外1名 院生→県内1名

【特支】

学部生→ 県外1名

【合計】

学部生→39名 院生3名

教員を目指す皆さんへ



沖縄県 小学校

対策を進めるなかで意識したことは、定期的に友人と過去問や演習問題を解くといったチェックテストの機会を設定して、自分の弱い点を視覚化できるようにした点です。友人と取り組むことで、「いつまでにこの範囲を覚えなければ」といった、使命感もでて頑張ることができました。また、指導要領のインプットは、過去問の出題傾向を分析し、教科を曜日ごとに割り振って、パスラインを



何周も繰り返しました。イメージしづらい文脈の箇所は教科書内容と照らし合わせることで、効率よく対策できました。指導要領は、勉強すれば確実に点数に繋がるところなので、手を抜かずに地道に取り組むことをお勧めします！！

また、コロナ禍で、グループ学習が思うようにできませんでしたが、スマホアプリの「study plus」で、仲間といいねを押しあい、励まし合い、友人の頑張りがモチベーションになりました。また、日々の学習を記録することで、自分がどの分野にどれくらい時間をかけて勉強しているのか、どの分野の学習が足りないのかを把握できる点でも、お勧めです！

2次試験では、コロナウイルスの影響もあり、対

策期間が伸びたため、模擬授業や面接の練習を何度も重ねることができました。対策内容としては、1次試験が落ち着いて、2次試験の試験内容が提示された際に、学科の友人達と授業構想を行いました。導入の5分のみのため、仲間と授業を作ったら、みんながみんな同じ授業になるのでは？と心配でしたが、対策を進めるなかで、それぞれの色（口調、表情、立ち振る舞い）や授業で大切にしたいポイントが異なってくるので、安心してみんなで授業を練って大丈夫だと思います。自分は、学部の教授にアポをとって模擬授業や面接をみてもらい、キャリア教育センターの先生の引率で学校現場の先生方から授業に対する助言も頂くことができました。その際に、自分の授業や面接をビデオ録画することで、指摘された点を具体的に振り返ることができるとともに、課題が顕著に分かるため、指導頂く先生にぜひ一声かけて録画して練習してみてください。

教員採用試験対策は、将来がかかっている分、プレッシャーや不安に押しつぶされそうになることもありました。もし、行き詰ったり苦しくなった時には、一人で抱え込みすぎずに、リフレッシュで友達と一問一答の問題を出し合ったり、周りの仲間達と励まし合いながら、最後まで頑張ってください。大丈夫！一人じゃないです。応援しています！！！！



合格者

からの メッセージ

教員採用試験の感想と後輩へのアドバイス



沖縄県 小学校

一次試験は、先輩や先生方に、勉強の方法や試験の内容をたくさん聞いたうえで、自分に合った勉強法を見つけるのが大切だと思います。私は、まず自分に合う勉強法を探して、自分の目標をしっかりと達成していけるようにしていました。二次試験は、受験調書と面接で話す内容の整合性を意識して、自分の考えを自分の言葉でしっかり伝えられるよう対策をしておく、本番で考えていなかった内容を聞かれてもある程度答えられました。面接の過去問や受験調書から聞かれそうな内容に対する答えを、たくさん自分の言葉で考えておく、いいと思います。

沖縄県 小学校

多くの人は、5~8ヶ月間対策をしたいと思います。時間が限られているので無理をしない範囲で賢く頑張った方が良くと思います。無駄に膨大な量暗記しても忘れては意味ないし、近年全く問われていない分野を頑張って覚えても時間ももったいないので。もちろん頑張って膨大な量暗記し、近年問われていない分野を勉強することに対して反対はしません。過去問や問題集等である程度点数も取れるようになってきたら、ペースを落として別のことをするのもありかと思えます。文部科学省より、教師に求める資質能力「総合的な人間力」とあるように、一次試験の点数をとることだけを考えるのではなく、様々な体験、読書等を通じながら、受験期を過ごす、と良いと思います。あくまで個人の意見ですので参考程度で留めてください。

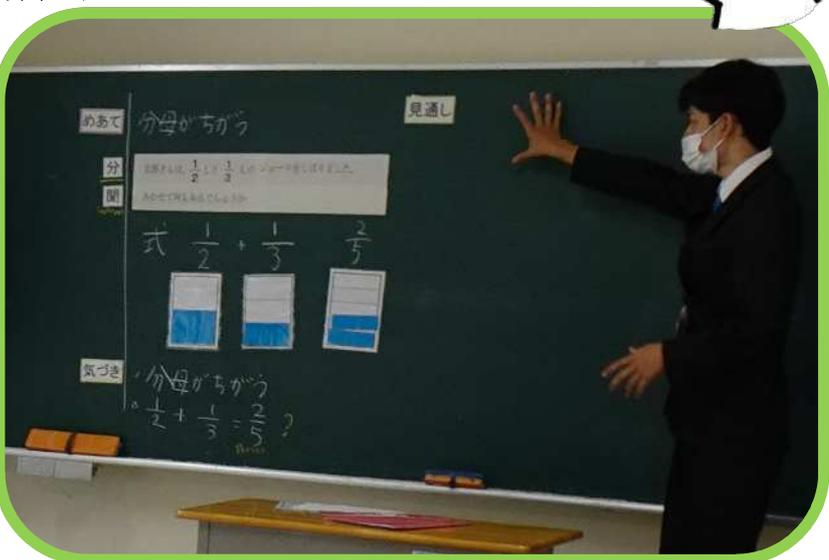
沖縄県 中学校・数学

一次試験の勉強の時は、初めはなかなか点数が上がらなかったが、冷静にどこが足りないのかを分析し、何回も繰り返して身につくまで解き直すことが大切だと思いました。二次試験は、面接練習や模擬授業は回数をこなすことが重要です。あとは、二次対策の前から、施策を少しでも頭に入れて自分なりに考えておくと二次ですごく生きてきます。同じ教科を受けるメンバーで教え合ったり、励まし合ったりすると最後まで頑張れると思います！

福岡市 小学校

教員採用試験で一番大切であると感じたことは、情報収集と感じました。沖縄県の教採の情報はい周りの先輩方等に聞けるが、県外の教採の情報は、わからないことが多く、頼れる先輩が少なかったです。まずは、情報収集から行いましょう。この報告書が少しでも役に立つといいなと思います。教員採用試験はひとりで対策するよりも、友達同士で対策したほうが圧倒的にいいと思いました。私は、一次試験の点数を学科の友達と競ったりすることでモチベーションを保つことができました。二次試験では、キャリア教育センターでの模擬授業や面接練習に参加したり、教授に面接練習をお願いしたり、学科の友達と行ったりと周りを頼りました。勉強方法や勉強のスケジュールは人それぞれだとも思います。焦らずコツコツ自分のペースでやりましょう。

皆さんの「教員になる」という夢が実現することを願っています。頑張ってください！





Vol. 12



親に贈る米盛智恵子の
心がほぐれる癒し文字

親の皆さん こんにちは。
毎日、いかがお過ごしですか。
人生には、色々な事がありますね。
喜びも悲しみも、楽しみも恐怖も。
まるで押し寄せては消え、消えては押しよせる波の様です。

しかし、何が来ようとも、明るく楽しく元気よく暮らしたいと思われませんか。
そうするためには、どうすればいいのか?! と考えてみました。

すると目から鱗がポトン!!と落ちて来たのです。
あ、そうだ!! 『笑題』だ!! 話題を『笑題』に変えればいいんだ!! と。

明るい話しをすれば明るくなる。
楽しい話しをすれば楽しくなる。

前向きな話しをすれば前向きになる。

こんな簡単にシンプルな事に気づいたので、ちよつと質問です。

暗い話しをして明るくなれますか。

苦しくて辛い話しをして楽しくなれますか。

後ろ向きな話しをして前向きになれますか。

それはちよつと難しいですよ。

では、親の皆さん、今すぐ

話題を『笑題』に切り変えましょう。

おうち時間が長い『今』ですよ。

もしかしたら、『笑題』のチャンスはコロナが私達

に与えてくれた愛の贈り物かも知れませんね。

親の皆さん、しっかりとくちびるに笑いを乗せて我が子と『笑題』を楽しんで下さい。

きつと、きつと!! 我が子の光が

見えてくるに違いありません。

では。

